

- ・『社会学研究』第59号（1992年12月25日）

特集「マルクス階級論の基礎視角」

- ・「流動化の視点と社会把握 市民と階級の把握のために」（小林一穂）
- ・「マルクス政治分析の展開 1850年代初頭のフランス論をめぐって」（加藤眞義）
- ・「「生産手段の所有関係」と生産諸関係 プハーリンの「序説」解釈とスターリン的通説」（北村寧）
- ・「物象化論的階級論と現代」（藤山嘉夫）

論説

- ・「コールバーグ理論の哲学的基礎 第6段階をめぐる論争の理論的背景」（高橋征仁）
- ・「功利主義的社会理論と秩序問題 ホッブスの秩序問題の終焉」（土場学）
- ・「理解、言語、そして文化 ガダマーの解釈学とその問題点」（鎌田勇）